



都バスの営業路線で実証実験する  
(羽田空港での実験の様子)

# 都バス路線で性能検証

## 次世代低公害車

東京都と国土交通省は二〇〇九年度、都バスの営業路線で電気とディーゼルエンジンを併用する次世代型低公害バス車両の運行実験を実施する。二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を約四割減らせる車両を、都心から臨海

## 都・国交省、電気・ディーゼル併用

部へ向かう路線で走らせずに充電できる。従来のトランクルームは二週間。発着回数が多い一般路線での実験で、燃費や耐久性を検証する。実験するのは非接触給電(IPT)ハイブリッドバスと呼ばれる車両。ディーゼルエンジンと電気モーターを併用して走る。バッテリーを強化しており、電気があふれる。乗客から料金を徴収して運行する営業路線で、電磁誘導の仕組みを利用し、給電装置と直接触れ

東京都新宿区は四月から、区内で地下室付きの建物を作る個人や企業に対し、浸水対策の徹底を求める。浸水の恐れが強い区内の約三分の一の地域の建築主については、具体的な対策を中山弘子区長に届け出るように要請する。昨夏の集中豪雨で浸水する地下室が相次いだため。同区が浸水対策を求めることで、危険な地下室は減りそうだ。

同区の策定した「洪水ハザードマップ」で浸水の想定水深が二十センチ以上。対策の提出を求め、「ゲリラ豪雨の被害を最小限に抑える」(区建築指導課)。

## 江東区北砂の貨物駅跡

# 大型SC、24日着工

JR貨物 春完成

日本貨物鉄道(JR貨物)は二十四日、江東区北砂の小名木川貨物駅跡に計画中の大型商業施設を着工する。約五万六千方メートルの敷地に、ショッピングセンター棟(延べ床面積約八万六千六百平方メートル)や駐車場、フィットネスクラブ棟(同二万

千七百平方メートル)を整備する。二〇一〇年五月の完成予定で、施設はイトヨーカ堂に一括貸し出す。総事業費は非公明。同駅跡地はJR東日本が約十平方メートルに隣接し、交通の便が良く、大規模商業施設は計二

決、成立した。三日の市議会で賛成十三、反対十で可決した同条例改正案に対し、稲葉孝彦市長は「市民や学識経験者も参加しな

## 市長の異議で再審議

自治法に基づく再議を十日に要求。十三日の臨時会で、野党が深夜にかけて調整した修正案を踏って決着した。市議会は稲葉市長に対し「市議会の権能に異議を八歳以上の住民(外国人登

## 市長は猛省を

関する投票を請求できないなど。税率や手数料、ごみ処理場などいわゆる迷惑施設の立地に関する事項では住民投票を実施しなくては、と規定してい

## スイカ対応駅 115カ所増やす

JR東日本

東日本旅客鉄道(JR東日本)はダイヤ改正に合わせて、ICカード乗車券「Suica(スイカ)」が利用できる駅を

上越・長野・東北の各新幹線でも、新潟・長岡駅間などスイカ定期券対応区間を増やした。

JR他社のICカード乗車券との相互利用も広

## デジタル写真保存ソフト ダウンロード版投入 ホットアルバムコム

ソフト開発のホットアルバムコム(東京都八王子市、小星重治社長)はパソコンのメーカーや記憶媒体の規格が異なっても、デジタル写真を自由に書き込み・読み出しできる保存管理ソフトのダウンロード販売を始め、これまでソフトを

収めたCDを直販していたが、販路を拡大して売り上げの倍増を目指す。保存管理ソフト「ホットアルバム」は、パソコンの基本ソフト(OS)や、記憶媒体に入っている読み書きソフトの機能の一部を取り込み、パソコンやCD、DVDなどのメーカーや規格によらず、デジタル写真を扱えるようにした。価格は直販の場合、CD一枚で四百八十円だが、今回はユーザーが複数枚のCDやDVDにソフトを移植して使えるため二千九百八十円とした。

外国人案内利用30万人  
小田急電鉄 小田急線新宿駅構内にある外国人旅行者向け案内所の利用者が三十万人を超えた。一九九九年開業で、英語、中国語、韓国語に対応できる担当者

人事機構改革  
北国銀行 (4月1日) 東京(野方市)リ

# 東京